

きらめき朝日

令和2年5月21日号

校長 原田 正明

学校が再開しました

5月12日(火)からようやく学校を再開し、今週からは給食ありの普通授業に戻りました。朝の登校の様子を見ていると、生徒の皆さんの元気な挨拶の声が聞こえ、これまで静かだった学校に活気が戻ってきたようでした。しかし、中には長い臨時休業で体力が落ち、歩いて学校に来るだけで疲れてしまう生徒や体が一回り大きくなったような生徒もいました。それだけ、この臨時休業が長かったということではないでしょうか。

少しずつ日常の生活が戻ってきましたが、まだまだ不自由な部分が多くあります。一人ひとりが「新しい生活様式」を意識しながら、学校生活を送っていくことが大事になってきますので、頑張ってください。



全員がマスクを着用し、隣の人との間隔をできるだけ空けて授業を行っています

体育の授業でも体を動かす以外はマスクを着け、隣の人と離れて座っています



給食は、全員が前を向き、黙って食べています。通常はグループでわいわい食べているのですが・・・

「新しい生活様式」に慣れるために

学校においても、いわゆる「新しい生活様式」を意識して学校生活が送れるように様々な取り組みを行っています。具体的には、三密を避けるために、教室では机をできる限り離して1m以上の距離を確保し、グループでの活動を減らし、学習に取り組んでいます。今週から始まった給食も、手洗いを徹底し、全員が前を向いて黙々と食べるようにしています。正直、これまでのような生活に慣れている人にとっては、ストレスもかかるかと思いますが、これらの生活に早く慣れていくことが大切になります。

また、下校後には先生方がドアの取っ手や手すり、共有して使用するものなどを消毒しています。これ以外にも様々な対策を取りながら、生徒の皆さんが安心して学校生活を送れるようにしているところですので、ご協力よろしくお願ひします。

(2) 日常生活を営む上での基本的な生活様式

厚生労働省HPより

- まめに手洗い・手指消毒
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避(密集、密接、密閉)
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



学校運営協議会を開催しました

5月11日、今年度第1回の学校運営協議会を開催しました。コミュニティ・スクールも今年度で3年目となりますが、本協議会は、地域や保護者の代表者8名が委員となり、学校と地域が学校教育目標や課題を共有するとともに、一体となって次代を担う子どもを育む学校づくりの中核をなす組織です。



今回の協議会では、次のような内容について協議され、様々なご意見が出されました。今後の学校経営に活かしてまいります。

(1) 学校経営の基本方針について

(2) 熟議

テーマ「地域の教育資源（ひと・もの・こと）を具体的にどのように活用していくか？」

<主なご意見>

○学校経営について

- ・「朝日中生が幸せになる7つの力」を明確にしたのはとてもいいと思う。子どもたちの可能性を伸ばしてほしい。1年後が楽しみである。

○現在の学校の様子及び新型コロナへの対応について

- ・普段と違う状況で、そこから見えてくるものもある。朝日町にもいいものがたくさんあるので、子ども自身が何を勉強したいのかを大事にして学習を進めてはどうか。
- ・コロナ対策について、子どもたち自身に考えさせてもいいのではないか。
- ・朝日中は空き教室が多いので少人数に教室を分けたり、デジタルとアナログをミックスしたりして朝日町独自の対策もいいのではないか。その際には地域に支援を求めることもいいのではないか。

○地域の教育資源を具体的にどのように活用していくか？

- ・子ども達には町の人たちと一緒に問題解決する場を作るのが大事だと思う。例えば、りんご農家が困っていることを一緒に考える、公園の整備などに中高生も一緒になって考えることで、結果として形にも残るのでいいのではないか。
- ・地域住民は用事がないと学校に足を運ぶことはないので、最初は足を運べるような用事や場を作って欲しい。それをきっかけに拡大できればと思う。
- ・一芸に秀でた人は活躍の場を求めているので、ぜひ活用して欲しい。

《教育課程の変更について》

臨時休業に伴い、今年度の年間計画が大幅に変更になり、1学期の様々な行事や教育活動が延期、中止となり、ご迷惑をおかけしております。現在、今後の予定について調整中ですので、決まり次第、年間計画を配布したいと思います。なお、2学期以降の学校行事についても、今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、変更や延期、中止等も考えられます。わかりましたら、お知らせしますので、ご理解のほどよろしく申し上げます。